

Fan Fiction of "境界線上のホライゾン" 行脚堂 presents / X-rated case of "本多・二代"

ふたよなにー

■ Disclaimer ■

今回は「二代弄り」「立花嫁弄り」から続く二代sideのお話ということで。 前回「おねがい!まさずみせんせー」後書きにて二代ラインについて触れた ことですしちょいと続けてみましょうか?となりました(^^ゞ

というわけで本編どうぞ(=°ω°)/













































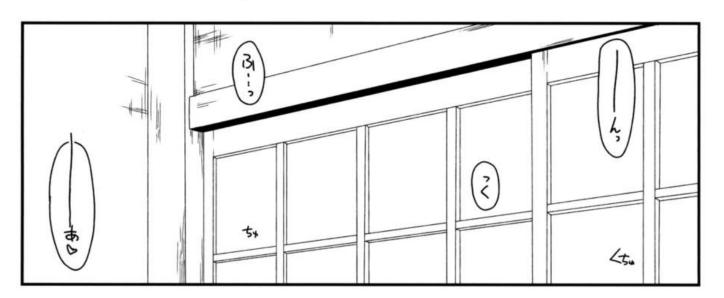




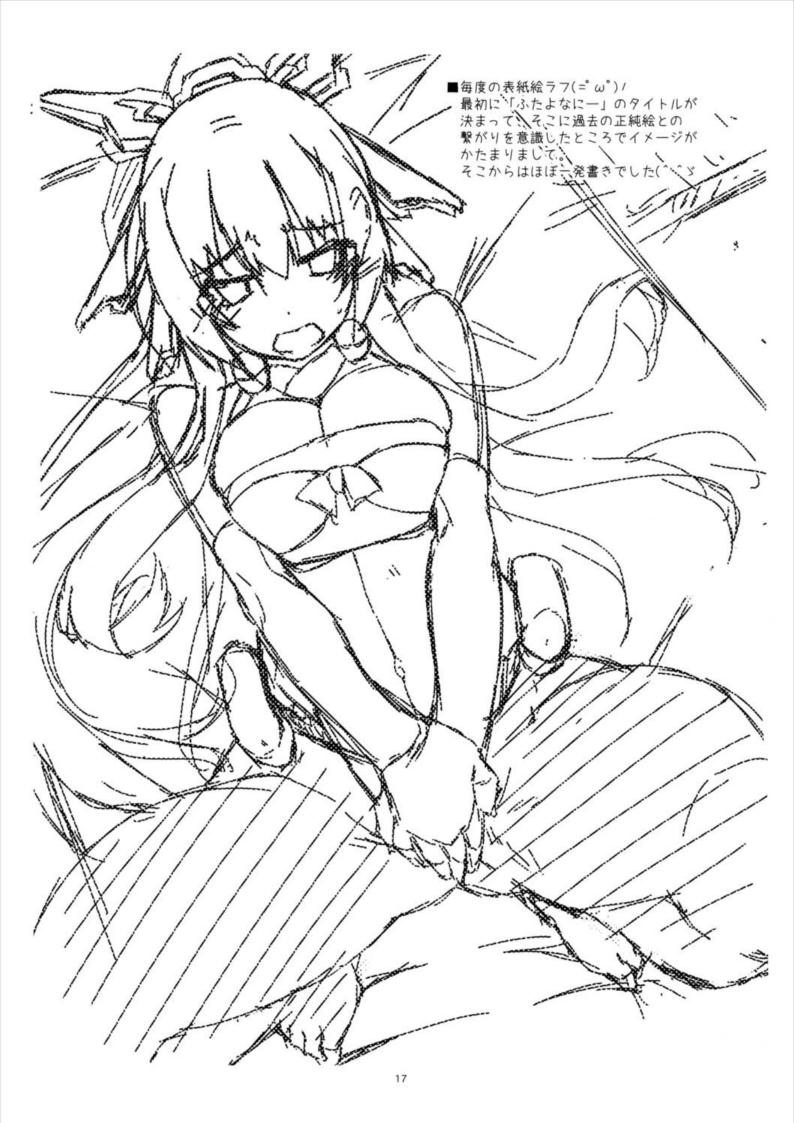








1			
l			
EOF.			
1			



ウテバナ CURABANASHI

- ■というわけで「ふたよなに一」でした(=°ω°)/
- ■正純sideを進めていて放り投げていた二代sideもどげんせんといかんといったところで、対比として「おねがい!ふくちょーさま」……なんか語呂悪いなぁ(\cdot ω \cdot) それでアレコレ考えていたら「ふたよなに一」が降りてきまして。今回はホント「タイトルが全て」でした($^{\circ}$)
- ■その結果こんな話になってしまいましたが御容赦くださいってことで。色々と反省点が多いのですがその代わりに「正純x二代」のゴールまでの道筋が見えましたのでまた追々……?
- ■そんなこんなで。お読みいただきありがとうございました。 ではでは(=゚ω゚)/シ

ふたよなにー

^{発行日} 2016年10月09日(初版発行)

著作・発行 しけー・行脚堂 shikei@angyadow.com http://www.angyadow.com/



印刷所

サンライズパブリケーション株式会社

禁無断複製/禁無断転載 ネットワークでの共有等もご遠慮下さい

Fan Fiction of "境界線上のホライゾン" 行脚堂 presents / X-rated case of "本多・二代"

ふたよせに一